



海の日 近畿地整局長表彰

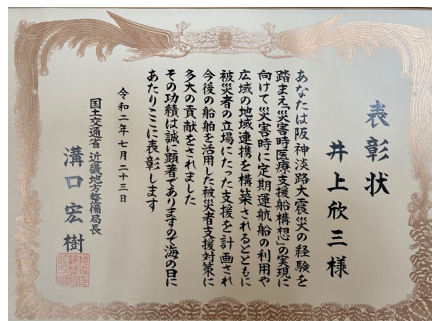


2020.07.23

2020.01.12、神戸市、小豆島町、高松市による地域が連携し、災害時に定期フェリーを支援船として活用し、被災者の健康維持と災害関連死防止の観点から被災者支援対策を実現する実証訓練を行った。出発式には早朝から赤羽国交大臣を初め、久本神戸市長、また、多くの衆参両議員の参加を得て、盛大に出発式が挙行されました。そして、小豆島坂手港では、小豆島町長や町議長のお出迎えを受けました。

出発から帰港まで短い時間でしたが、100名を超える参加者による有意義な実証訓練が行われました。（2020.01.12 災害時支援船活用委員会実証訓練の記事参照）

2020.07.23には、この成果に対し、海の日に、近畿地方整備局長から表彰を受けました。



表彰状



表彰者集合写真

